

令和2年第4回高浜市議会臨時会会議録

令和2年第4回高浜市議会臨時会は、令和2年8月17日
午前10時高浜市議場に招集された。

議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 議案第54号 令和2年度高浜市一般会計補正予算（第7回）

本日の会議に付した案件

議事日程のとおり

出席議員

| | | | |
|-----|--------|-----|-------|
| 1番 | 荒川 義孝 | 2番 | 神谷 直子 |
| 3番 | 杉浦 康憲 | 4番 | 神谷 利盛 |
| 5番 | 岡田 公作 | 6番 | 柴田 耕一 |
| 7番 | 長谷川 広昌 | 8番 | 黒川 美克 |
| 9番 | 柳沢 英希 | 10番 | 杉浦 辰夫 |
| 11番 | 北川 広人 | 12番 | 鈴木 勝彦 |
| 13番 | 今原 ゆかり | 14番 | 小嶋 克文 |
| 15番 | 内藤 とし子 | 16番 | 倉田 利奈 |

欠席議員

なし

説明のため出席した者

| | |
|------------|-------|
| 市 長 | 吉岡 初浩 |
| 副 市 長 | 神谷 坂敏 |
| 教 育 長 | 都築 公人 |
| 企 画 部 長 | 深谷 直弘 |
| 総 務 部 長 | 内田 徹 |
| 行政グループリーダー | 板倉 宏幸 |
| 行政グループ主幹 | 久世 直子 |
| 財務グループリーダー | 竹内 正夫 |
| 財務グループ主幹 | 清水 健 |
| 市 民 部 長 | 磯村 和志 |

| | |
|--------------|---------|
| 福 祉 部 長 | 加 藤 一 志 |
| こども未来部長 | 木 村 忠 好 |
| 都 市 政 策 部 長 | 杉 浦 義 人 |
| 学校経営グループリーダー | 岡 島 正 明 |
| 学校経営グループ主幹 | 鈴 木 剛 |

職務のため出席した議会事務局職員

| | |
|-------------|---------|
| 議 会 事 務 局 長 | 大 岡 英 城 |
| 副 主 幹 | 神 谷 直 子 |
| 主 査 | 杉 浦 幸 宏 |

議事の経過

○議長（杉浦辰夫） 皆さん、おはようございます。

令和2年第4回高浜市議会臨時会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日は公私ともに御多用のところ、皆様方の御出席を賜り誠にありがとうございました。

本臨時会に提案されました案件につきまして、厳正かつ公平なる御審議を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。

午前10時00分開会

○議長（杉浦辰夫） ただいまの出席議員は全員であります。よって、令和2年第4回高浜市議会臨時会は成立いたしましたので開会いたします。

ここで、市長より招集挨拶があります。

市長。

〔市長 吉岡初浩 登壇〕

○市長（吉岡初浩） 皆さん、おはようございます。

令和2年第4回高浜市議会臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日、臨時会の招集をさせていただきましたところ、議員各位には大変お忙しい中を全員の方に御参集をいただきまして誠にありがとうございました。日頃より市政各般にわたりまして、格別の御尽力をいただいておりますことを厚く御礼を申し上げます。

さて、現在、愛知県より、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が発出されております。一日も早い事態収束に向け、県をまたぐ不要不急の移動自粛など、引き続き御協力をお願い申し上げます。

次に、本日提案をさせていただきます案件は、港小学校の校舎増築工事に向けた実施設計に係る補正予算1件でございます。

詳細につきましては、総務部長より説明をさせていただきますので、慎重に御審議の上、御可決賜りますようお願いを申し上げます、招集の挨拶とさせていただきます。よろしく申し上げます。

〔市長 吉岡初浩 降壇〕

午前10時02分開議

○議長（杉浦辰夫） これより会議を開きます。

お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定いたしました。

これより本日の日程に入ります。

○議長（杉浦辰夫） 日程第1 会議録署名議員の指名を議題といたします。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第79条の規定により、議長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、6番、柴田耕一議員、7番、長谷川広昌議員を指名いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期については、あらかじめ議会運営委員会で協議されておりますので、その結果の報告を求めます。

議会運営委員長、北川広人議員。

〔議会運営委員長 北川広人 登壇〕

○議会運営委員長（北川広人） 皆さん、おはようございます。

御指名をいただきましたので、議会運営委員会の報告を申し上げます。

本日招集されました令和2年第4回高浜市議会臨時会の運営につきましては、去る8月11日に委員全員出席の下、議会運営委員会を開催いたしました。

当局より提示されました案件について検討いたしました結果、会期は本日1日間とし、議案の取扱いにつきましては、議案上程、説明、質疑、討論、採決の順序で行い、委員会付託を省略して、全体審議で願うことに決定をいたしました。

本臨時会が円滑に進行できますよう格段の御協力をお願い申し上げまして、報告とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

〔議会運営委員長 北川広人 降壇〕

○議長（杉浦辰夫） ただいま議会運営委員長の報告がありました。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、議会運営委員長の報告のとおり、本日1日間としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日間と決定いたしました。

○議長（杉浦辰夫） 日程第3 議案第54号 令和2年度高浜市一般会計補正予算（第7回）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（内田 徹） 議案第54号 令和2年度一般会計補正予算（第7回）につきまして、提案理由を申し上げます。

補正予算書の5ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ863万5,000円を追加し、補正後の予算総額を226億2,363万9,000円といたすものであります。

8ページをお願いいたします。

地方債補正は、表中段、小学校施設改修事業の限度額3,700万円に640万円を増額し、4,340万円といたすものであります。

20ページをお願いいたします。

歳入について申し上げます。

18款1項1目基金繰入金は、今回の補正の財源調整として財政調整基金繰入金223万5,000円を増額いたすものであります。

22ページをお願いいたします。

歳出について申し上げます。

10款2項1目学校管理費の1、小学校維持管理事業は、港小学校において特別支援学級の児童数の増加による特別支援教室の不足並びに多目的教室及び通級指導教室の不足を解消するため、校舎増築工事に向けた実施設計業務委託料863万5,000円を計上いたしております。

説明は以上のとおりでございます。よろしく御審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げます。

ます。

○議長（杉浦辰夫） これより質疑に入ります。

6番、柴田耕一議員。

○6番（柴田耕一） 2点ほどお聞きしたいと思います。

1点目は、まず翼小と比べて、同じ予想される23人に対して、なぜ4学級なのか、翼は5学級となっておると、そこら辺の説明と。それと工事が恐らくここに書いてある供用開始が10月ということなんですけれども、4月からの半年間どのように対応されていくのか、そこら辺のこと、2点ほどお願いします。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 翼小学校の今年度の数字と港小学校の来年度の数字が同じ人数であるのに翼が5学級、港小が4学級になっている理由でございますけれども、特別支援学級は障がい児のための特別支援教育を施すことを目的としたで設置された学級でございます。障がいの種別によって学級が編制されます。本市では、障がいの種別により知的障がい者の学級、自閉症、情緒障がい者の学級、肢体不自由者の学級があり、定員はそれぞれ8人となっています。特別支援学級に在籍する児童数が同じ場合においても、障がいの種別によって学級が編制されますので、翼小学校には肢体不自由者の学級がございます。港小学校にはその学級がないということで、学級数に違いが生じてきているということでございます。

2点目の来年4月から10月に校舎ができるまでの期間、どうしていくのかということですが、まず現校舎内に特別支援学級を設置する、これは来年4月に設置することが欠かせません。常時児童がいる学級については、現校舎内に来年4月から設置します。そのために少人数指導学級というのが2学級ございます。少人数指導学級というのは、算数等の授業を習熟度別に例えば1学年を2クラスあったとして、4つのクラスに分けて、それぞれ先生がついて授業をしておるわけでございますけれども、それを来年4月から10月まで校舎ができるまでにつきましては、1クラスずつに2人ずつの先生がついて少人数指導をしていくということで、少人数指導のほうをそういう形でティーム・ティーチング方式というんですけれども、その方式で行い、増築した後は、その教室で授業を行っていくということでございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

6番、柴田耕一議員。

○6番（柴田耕一） それでは最後に、こういった状況は市内の5小学校にも予想されると思うんですけれども、他の小学校に関しては来年度、こういった形の増築のあれは出てこないか、そこら辺のことを確認をお願いします。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 特別支援学級の人数が確定してくるのは、早くて今年末、実際今の

ところ人数が確定する状況にはございませんが、6月に教育支援委員会から提出された資料を見て、現時点で学校からは教室は間に合う見込みであるということを知っておりますので、現校舎内で対応できるというふうを考えております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

3番、杉浦康憲議員。

○3番（杉浦康憲） 数点、お願いいたします。

今回、一日も早くということで臨時会を開催されたということは、すごく子供たちに対しての思いが伝わってきました。でもそもそも児童数というのは、動向ですね。これは多分幼保とずっと追ってきていると思います。なぜこの時期になったのか、また1つ教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 特別支援学級の就学決定までのプロセスを少しお話しすると御理解いただけるかと思っておりますので、まず通常の学級で学習していくのか、特別支援学級で学習していくのかというのを決めるのは保護者でございます。その中で幼児期の発達の状況を見るために1歳6か月、3歳、5歳のそれぞれで健診を行っています。幼児期の発達というのは、1年で大きな成長を示すことがあれば、逆に発達の遅れを見つけられないといった場合もございます。実際3歳児健診で発達の遅れがあると思われた子が、5歳児健診では遅れを取り戻している事例というのがございます。

また、年少、年中の子供を見ている幼稚園、保育園の先生方が発達に何らかの問題があるのではないかと判断する子供でも、年長になって小学校に上がる頃には、大きな成長を見せる子もいっぱいいます。また、その逆もございます。何度か健診を繰り返し、何度か保育園、幼稚園の先生方が保護者との面談を繰り返す中で、保護者は就学する前年に児童の子供に、自身の子供に特別な支援が必要であるということを知り、特別支援学級に就学することを決めていくというのが現状でございます。保護者によりましては、通常学級か、特別支援学級か、就学ぎりぎりまで迷う方もみえます。

このような結果、就学する前年になって、初めて特別支援学級に就学する人数が確定できます。子供の発達の見極めの難しさ、保護者の意思に左右される状況下で、特別支援学級に就学する人数を二、三年前から確定するのは難しいということを知っていただければと思います。

○議長（杉浦辰夫） 3番、杉浦康憲議員。

○3番（杉浦康憲） ありがとうございます。

ほかにですが、あまり出てほしくないんですけども、この高浜市のことを考えると、また今回も地中埋設物というものが考えられると思いますが、今回も調査等、どのように考えられているのか教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 建設予定地近く、体育館下の過去の柱状図を見ますと、深度2.5メートルには埋土で瓦等が混入するといった記述がございます。ですので、地中埋設物が出現するおそれがあると考えております。実際実施設計業務の中で、地質調査を実施しますので、その結果を見ながら、処理費については必要であれば増築工事費の計上時に合わせて計上させていただきたいというふうに考えております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

3番、杉浦康憲議員。

○3番（杉浦康憲） ありがとうございます。

どんなものが出てくるかとか、どれぐらい出てくるかというのは分からないと思いますけれども、今までのこともありますから、しっかりと調査して対応していただければと思います。

そして、今柱状図という話も出ましたけれども、あそこの学校というのは埋立地だと思います。若干地盤が心配されると思いますが、そちらの対応というのはどのように考えているのか教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 柱状図を見てみますと、11メートルぐらいまでは砂、砂質となっております。支持基盤がありません。これも実施設計の中で検討していきますけれども、現時点ではやはり12メートルぐらいのくいが必要なんではないのかなというふうに考えております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

16番、倉田利奈議員。

○16番（倉田利奈） 以前の議案の説明の中で、現在、港小学校のほうが多目的教室の不足とか、放送室を間借りしているなど、子供たちにとってなかなか教室が思うようにゆとりを持った形で使われていなかったのかなと思いますと、非常に教室の確保について心配な思いがございました。その中で、こちらの資料の説明のほうでいくと、港小学校のほうが確実に現在、全児童数も増えているという状況の中で、下の各小学校の特別支援学級の状況の全児童数のところが港小以外は記入がないのですが、このあたりも心配になっております。他の小学校で児童数が増えるような見込みなのか、他の小学校でまたこのような状況にならないのかというところについて少し教えていただきたいのと。

あと、港小学校で今回1年生が特別支援学級に進学するお子さんが多いということが予測されているわけなんですけれども、それに伴いまして港小学校のほとんどのお子さんが南中に進学することが予測されるんですが、こちらの南中のほうの今の教室の状況、そして今後何か対応が必要になってこないかどうか、そのあたりも心配ですので教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） ほかの小学校の状況はということでは、一番最初の質問のところ

学校からの現在の人数を見て、特別に必要ということが上がってきておりませんので、現時点の教室の中で賄っていただけるのかなというふうに考えております。

南中学校の状況でございますけれども、現在特別支援学級は3学級あります。肢体不自由児の学級が令和4年度に1つ空きます。さらに令和7年度ぐらいに普通教室が1つ減り、令和8年度には2つ減ると、あくまでも住民基本台帳の人数によりましてけれども、現時点ではそのように減っていくような方向でございますので、今の港小学校の子たちが中学校に上がったときには、大丈夫と言い切ることはできませんけれども、現時点では教室を確保できるのではないのかなというふうに考えております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

9番、柳沢英希議員。

○9番（柳沢英希） 1点だけスケジュールのことでお伺いしたいんですけれども、大分急いでということで今回入札等があると思うんですが、万が一入札不調というものが起きた場合に、どのくらいのスケジュールに対しての影響が出てくるのかだとか、どれぐらいの工事に関してしっかり進めていく予定ではあると思うんですけれども、そういった部分、マイナスに作用する部分があればありましたら、教えていただければと。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 入札が不調になった場合というのは、やはり不調になりますと、入札の手続がまた1か月、2か月というふうに延びますので、これは入札の結果ですので、やむを得ず今の10月供用開始のところは11月、12月と後ろへ延びていくというようなことが考えられます。その状況におきましても、特別支援学級につきましてはきちんと確保しますし、少人数指導教室のところは少しきめ細かい教育ができませんけれども、学校の先生にお願いして、そこはうまくといたしますか、学校の運営には何も支障のないように、基本的にはやっていきたいなという思いでございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

〔発言する者なし〕

○議長（杉浦辰夫） ほかに質疑もないようですので、これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

反対討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（杉浦辰夫） 賛成討論を求めます。

3番、杉浦康憲議員。

〔3番 杉浦康憲議員 登壇〕

○3番（杉浦康憲） 議長のお許しをいただきましたので、議案第54号 令和2年度高浜市一般

会計補正予算（第7回）について、市政クラブを代表して賛成の立場で討論いたします。

この補正は、令和3年度に港小学校の特別支援学級に8人の児童の入学が見込まれることが分かり、新たに教室を増やすための工事実施設計業務委託料であります。

港小学校では、近年空き教室がなく、令和8年度に実施予定の大規模改修を待つ状態でしたが、特別支援教室が足りないという不測の事態にいち早く対応されたことと考えます。

さらに、この厳しい高浜市の財政状況の中、国の学校整備補助金を愛知県と協議し、異例の年度途中に認めていただき、そして一日でも早く対応するために臨時議会を開かれたことに対しても、子供たちの学校を守ることを第一とする、近年の高浜市政の現れだと高く評価するものです。

今後、事業を進めるに当たり、令和8年度予定の大規模改修に手戻りのないこと、また埋立地でもあり、校舎の地中埋設物に関しても最大限の配慮を、そして何よりも今後の児童の動向を柔軟に対応していただくことをお願いし、賛成討論といたします。

〔3番 杉浦康憲議員 降壇〕

○議長（杉浦辰夫） 反対討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（杉浦辰夫） 賛成討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（杉浦辰夫） 討論もないようですので、これにて討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第54号 令和2年度高浜市一般会計補正予算（第7回）について、原案を可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（杉浦辰夫） 起立全員であります。よって、議案第54号は原案のとおり可決されました。

○議長（杉浦辰夫） 以上をもって、本臨時会に付議されました案件全部を議了いたしました。

市長挨拶。

市長。

〔市長 吉岡初浩 登壇〕

○市長（吉岡初浩） お疲れさまでございました。

令和2年第4回高浜市議会臨時会閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

私どものほうから提案をさせていただきました議案1件につきまして、慎重に御審議をいただいた上、原案どおり御可決を賜りまして誠にありがとうございました。審議の過程でいただきました御意見、今後の執行の参考とさせていただきます。

議員の皆様には、一層の御指導、御鞭撻を賜りますことをお願い申し上げまして、閉会の挨拶

とさせていただきます。どうもありがとうございました。

〔市長 吉岡初浩 降壇〕

○議長（杉浦辰夫） これをもって、令和2年第4回高浜市議会臨時会を閉会いたします。

本日は、議員各位の慎重なる御審議をいただきましたことに厚くお礼を申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

午前10時25分閉会
